

福祉・介護のこれからを考える有志の会始めました

私たちは、これまで福祉・介護分野で精神障害のある方の暮らしを考えたり、認知症の啓発をしたりしてきました。私たちの地域に暮らすみんなが幸せに暮らすことができる地域づくりを目指して、顔の見える関係を大切にしながらを深め仲間を増やしてきたのですが、2年前の新型コロナウイルス感染症感染防止対策で、福祉・介護の現場は混乱し、大切に深めたつながりは分断されました。でも、やはり仲間が集まり「これから」を考えていく必要があるだろうと、話し合い「福祉・介護のこれからを考える有志の会」を立ち上げました。メンバーはまだ少ないですが、再びつながりを深めていきたいと思ひます。勉強会や講演会とかも企画していけたらと思ひます。立ち上げ記念に映画の上映会します。興味のある方は是非ご参加ください。

第1回 コロナワクチンを考える～映画上映会・講演会～

日時：2022年4月30日（土） 場所：兵庫県民会館11階パルテホール

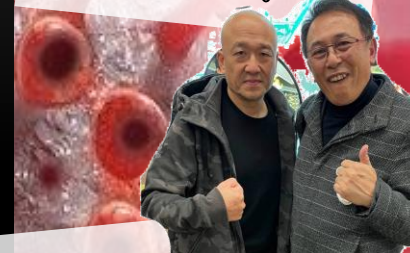
コロナワクチン 後遺症 で 苦しむ人々からの悲痛な訴え

記録映像

ワクチン後遺症

舞台挨拶長尾和宏氏

長尾クリニック院長。ワクチン後遺症が国で認められず、医療機関でたらいまわしになっている患者さんを多く受け止め診療。ワクチンをめぐり日本の未来に警鐘を鳴らしている。



Guest speaker 児玉慎一郎氏

こだま病院理事長。コロナ第5波において、宝塚市で唯一、コロナの訪問診療、入院治療を引き受け、コロナ死亡者ゼロを達成。著書に『これからの反撃』と明言している。

医師・ジャーナリスト・弁護士・市長によるシンポジウムの映画化



宮沢孝幸

京都大学ウイルス
再生医学科学研究准教授

鳥集 徹
ジャーナリスト

長尾和宏
医師

青山まさゆき
弁護士
前衆議院議員

南出賢一
和泉大津市市長

◎12:00～

◎13:00～13:30

◎13:35～

◎15:30～16:30

会場受付

舞台挨拶 長尾和宏氏

映画「ワクチン後遺症」

（上映時間：1 時間 53 分）

講演・質疑応答

「コロナのこと・ワクチンのこと」

Guest speaker 児玉慎一郎氏

参加費：1,000円（先着100名）

申込先：Peatix

<https://fukushi-kaigo-korekara.peatix.com/>

問合せ：bucciporipori@gmail.com

福祉・介護のこれからを考える有志の会
小椋 070 - 1442 - 2217



私たちが企画しました!!